



## 意外な展開

私(井出)は、地元で高齢者を対象に体操教室を開いています。目的はご近所の高齢者が寝込んでしまうことを防止するためです。いつまでもお元気で体を動かせることを願って実施していま

す。月・金と週2回、祭日関係なく30分程度の体操です。この短い時間に脳トレ・口腔トレ・筋トレ・リラックスを採り入れています。その中の筋トレは静岡市の推奨している「しぞーかでん伝体操」です。経費は月250円。何とその中の100円は子ども虐待防止センター・しずおかの賛助会費なのです。1年でひとり1200円となります。教室生が30名いますから、4万円近くの会費収入となっています。有り難いことです。

## のぼり旗揃う

昨年11月児童虐待防止月間には手作りの「のぼり旗」を掲げた。のぼり旗があると、チラシ配布の目的が一目瞭然となり、通行人の疑念を払拭できた。そこで、市社協の[あいねっとグループ助成金制度]に応募してみた。

審査会のプレゼンテーションでは好感を持って受け止められ、感触通り3種類9セットののぼり旗を制作できた。

今年は県内各地で、こののぼり旗が活躍できますよう各支部の皆様の積極的な取り組みを期待します。



平成26年児童虐待防止月間の取り組み～志太支部～

11月1日(土)10時30分から1時間程度、JR藤枝駅の南口と北口で、街頭広報活動を実施しました。井出代表が手作りした“のぼり旗”のもと、大きな声で『子ども虐待防止』を呼びかけました。小雨が降るあいにくの天候でしたが、土曜日の昼前ということもあってか、子ども連れの家族の姿も見られ、熱心に耳を傾けてくださり良いPRができました。

参加者は運営委員と藤枝・志太地区の会員、合わせて7人で200枚程度のチラシを配りました。来年はJR西焼津駅で実施したいと考えております。

### 支部の声



竹内春子  
志太支部長